

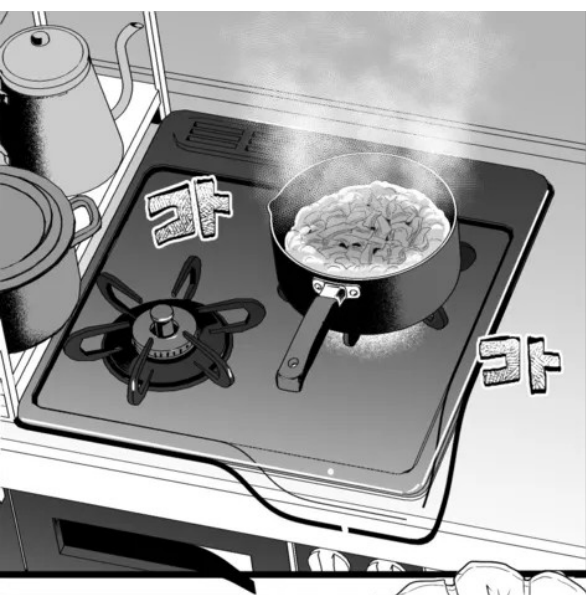


あま
あまの♡

サバ
バス
メイド

リゼ
さん





ガチャ

カッ

カッ

カッ

ただいまっ

リイゼさんっ

おかえりなさいませ

慎太郎さま♪

あまあま♡
サキュバスメイド
リイゼさん





このメイドの
リーゼさんこと…



承知致しました

それでは手短かに
説明しながら
お料理いたしますね

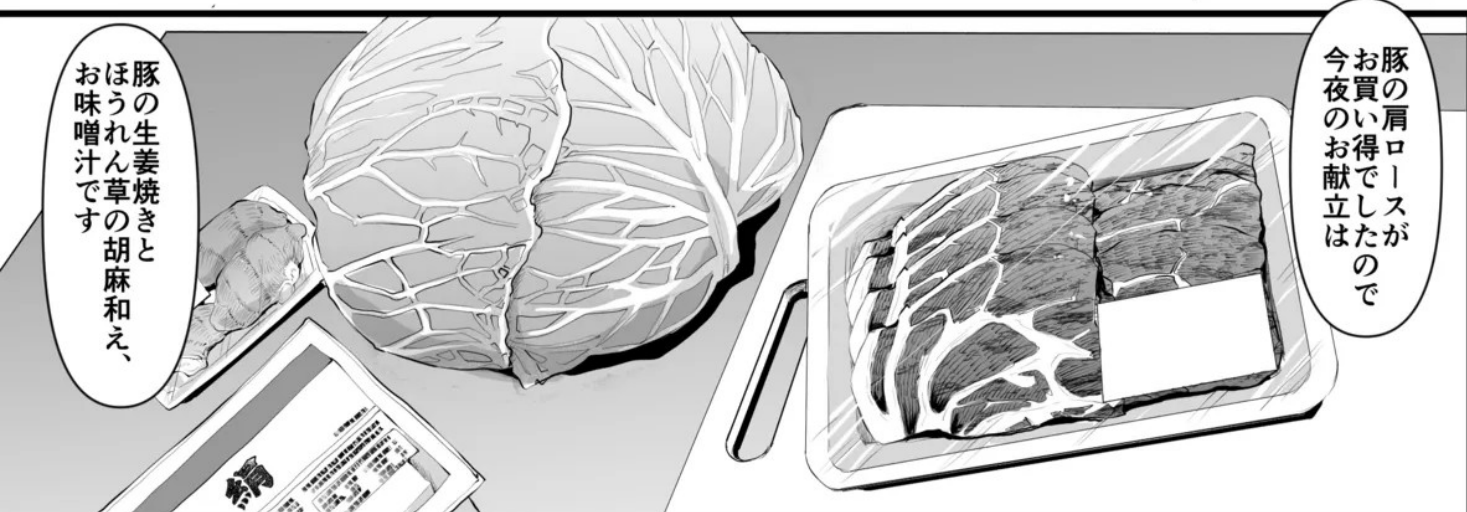


慎太郎さま
お疲れでしょう

なるべく手早く
お作りしますから
居間の方で
お待ち下さいませ

ううん、
僕もちょっとは
料理覚えたいし

邪魔しないように
見てるよ



豚の肩ロースが
お買い得でしたので
今夜のお献立は

豚の生姜焼きと
ほうれん草の胡麻和え、
お味噌汁です



酒、みりん、砂糖、しょうゆ

そして
すりおろした
生姜の汁を
混ぜ合わせ
漬けダレを作ります



次は漬けダレと
仕上げに使う
生姜をすりおろして…



まずは
豚肉の下準備

脂身と肉の境目にある
筋を断ち切るように
数か所包丁を入れます



たっぷりの熱湯に
塩少々を加え
ほうれん草を
茹でていきます

葉はすぐに火が通るので
まず根本を漬けてから
全体をさっと茹でるのが
ポイントです



この漬けダレに
先ほど下準備をした
豚肉を加え

よく混ぜ合わせたら
10分ほど置いておきます

その間に
ほうれん草の
胡麻和えを
作りましょう



次にすり鉢に
白ごまを入れて
軽く擦り

砂糖、しょうゆ、
そしてお出汁を
加えて和え衣を
作ります



少量の醤油を
ふりかけもう一度
絞ったら…

3cmほどの
長さに
切り分けます



冷水にとって
冷ましたら
水気をしっかりと絞り…



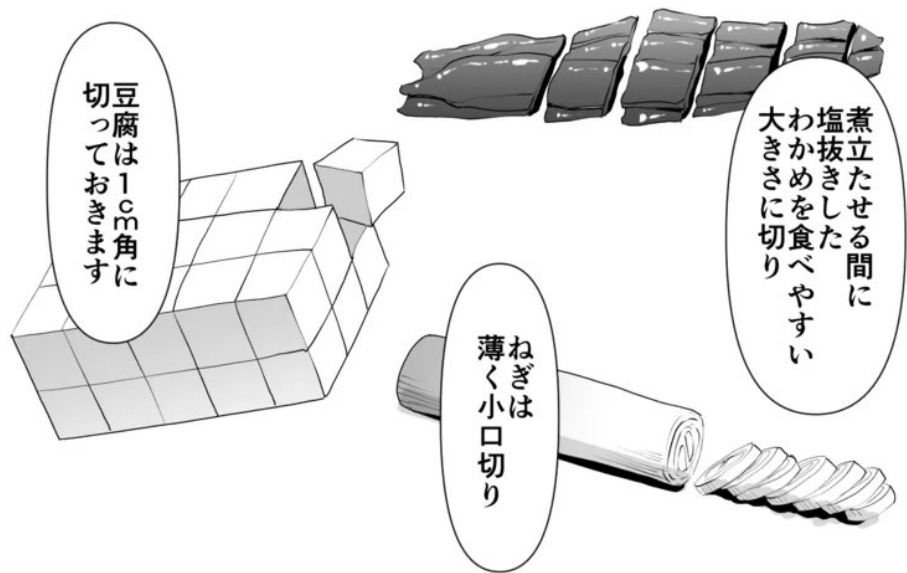
本当は一品づつ
ゆっくりとご説明
差し上げたいのですが…

慎太郎さまを
お待ちしております
参りませので
ご容赦下さいませ



そこに
ほうれん草を加えて
和えれば胡麻和えの
出来上がりです

すごい…
あつという間に
できちゃった…





それではいよいよ
漬け込んだお肉を
焼いていきますね



キヤベツは
これで完成

しっかりと水気を
切っておきます



切り終えた
キヤベツを
冷水にさらし…



両面に火が通ったら
酒、みりん、砂糖、
しょうゆを加えて
煮からめます



フライパンに
サラダ油を熱して
豚肉を1枚づつ
広げて入れ

両面を強火で
焼いていきます

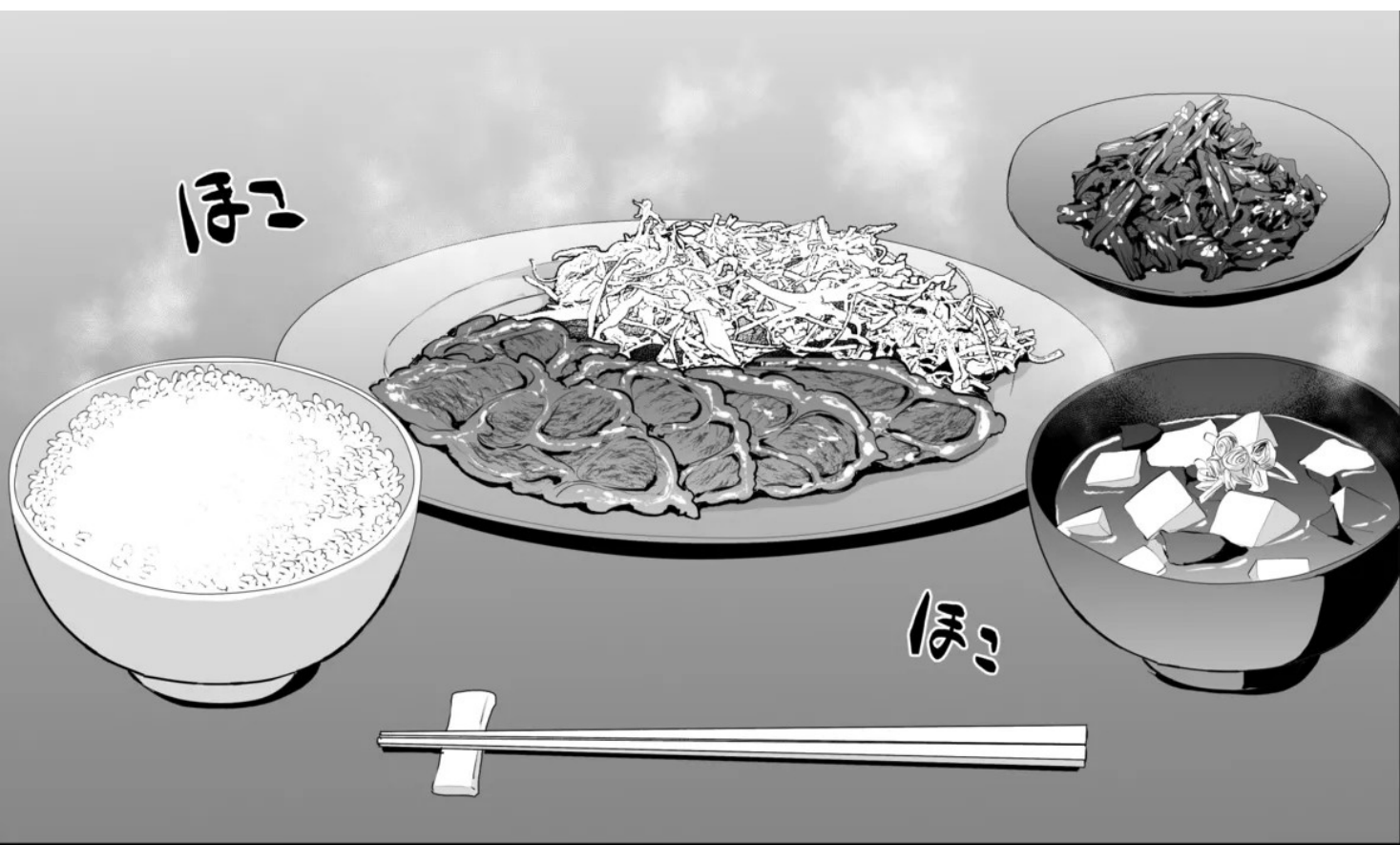


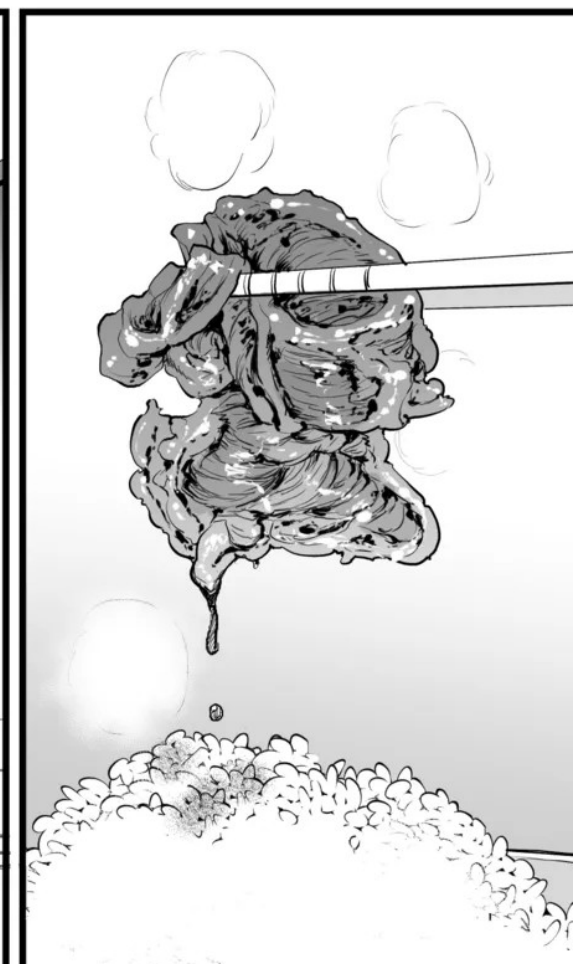
水分が飛んで
タレがお肉に
からんできた
頃合いで

生姜のすりおろしを
混ぜ加えれば
出来上がりです

お待たせ
いたしました

お皿に盛り付けて
ごはんにしましょう









ところが
お人好しで気が弱い
リイゼさんは…

ひええええっ
實務研修で見た
精気と魂を奪われ
枯れ果てた
男性の死体が
トラウマになり…

そのせいで
サキュバスとしては
ろくな仕事ができず

アッ内モ
すぐ慣れるって！

それに死ぬ前に良い思い
させてあげたいから
実質天使みたいな
モンよあッ

かなりの落ちこぼれ
だったのだそうだ

精気も魂も奪えず
お腹も空いて
フラフラしていた
ところに…

同じく
お腹が空いて
フラフラだった
僕を偶然見かけ…

もともと趣味で
得意だった
家事スキルを活かして…

メイドとして
毎日僕の世話を
してくれる代わりに…

僕はお手当として
毎日精液を提供する…

さあ本日も
慎太郎さまの精液…

このリイゼロッテに
たくさん
お恵み下さいませ…♡

そういう契約を…

僕とリイゼさんは
結んだのだ…





この時
ばかりは…



ああ素敵っ♡
こんなご馳走…

もう
待ちきれません♡

普段のおしとやかな
姿からはとても
想像できないくらい
エッチで…



僕はただの無力な
獲物であることを…



リイゼさんが
れっきとした
サキュバスで…

わ
か
ら
理
解
さ
せ
ら
れ
る
…





リイゼさんの
口の中は…

あたたくく
又メって
吸い付いてきて…

細かに動く
舌先は…

僕の感じる場所を
全て知っていて…

与えられる快楽に
僕が身をよじり
声を上げると…

リイゼさんは
僕を弄ぶように
新たな刺激を
加える…

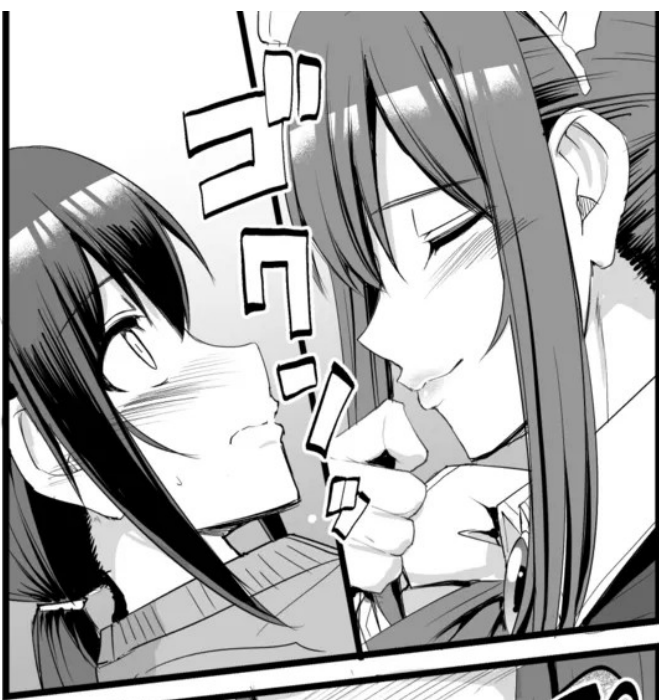
精液を絞るときの
リイゼさんの…

本気のフェラチオは
また別格で…

急激に迫りくる
射精感に身震い
しながら…

この美しく
妖艶なお姉さんの
口の中に…

腰が溶けて
しまうような
強烈な快感の中で…



ご馳走様でした♡

それじゃあ次は…



やつぱり
慎太郎さまの精液は
格別の味わいです♡

とっても
濃厚な味と
新鮮な煮り…

今日の
私の愛液も…

ぜひお味見を
お願いします…♡

ズル
ズル

てろ
てろ♡

ア
ア♡

ふふっ
そんなにじっと
見つめて…♡

そうです
このおっぱいも
おまんこも
今はせーんぶ…♡

たろ
ん♡

私のご主人様である
慎太郎さまだけの
モノなのですよ…♡



はぁ

はぁ

メイド服の
スカートの中の
濃厚な香りに
クラクラしながら…



さあどうぞ
慎太郎さま…♡

サキユバスメイドの
とろとろ発情
愛液シロップ…♡

たくさん
お召し上がり
くださいませ♡

ドキ

ドキ



ああん
とっても
嬉しいです♡

そんな夢中で
私のおまんこに
ちゅっちゅして
頂けて…♡



僕はこのキレイな
お姉さんの股の間に
顔を埋める…

良い香り…では
決まらない
ハズなのに…

アタマの奥が
痺れるような…

ずっと嗅いで
いたくなるような
エッチな香り…

チキッ

チキッ

チキッ

チキッ





あらあら
大変…♡

もうそんな
はち切れそうに
なってます…♡



私のおしっこなんて
飲んでくださるた
ばっかりに…♡



私の体液を
そんなにたっぷり
飲んでしまったら…

精液を出し切るまで
治まらなくなつて
しまいますよ…♡



私のおまんこで…

すぐに樂にして
差し上げますから…♡

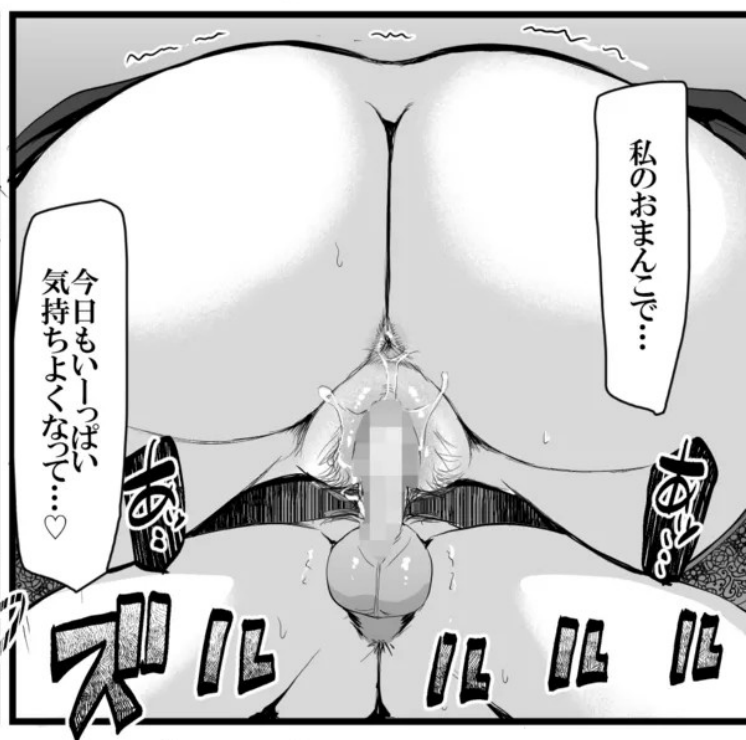
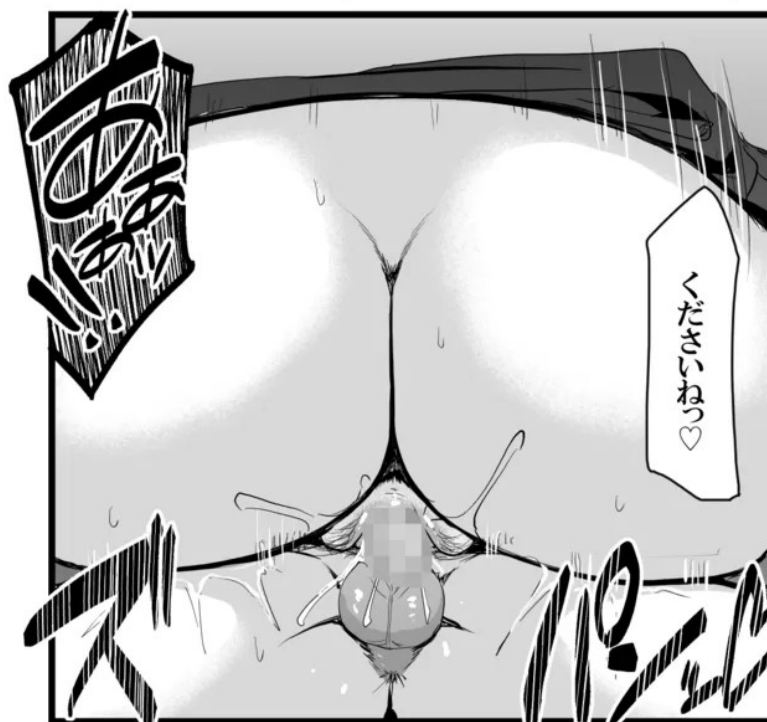


よしよし
おちんちん
つらいですよえ…♡

なんて
かわいそうな
慎太郎さま…♡

とっつても
とっつても
可愛いです♡







あっああっ…
きもちいいっ…

リイゼさん
きもちいいよお…



食欲も性欲も
私がぜんぶ
満たしますから…♡

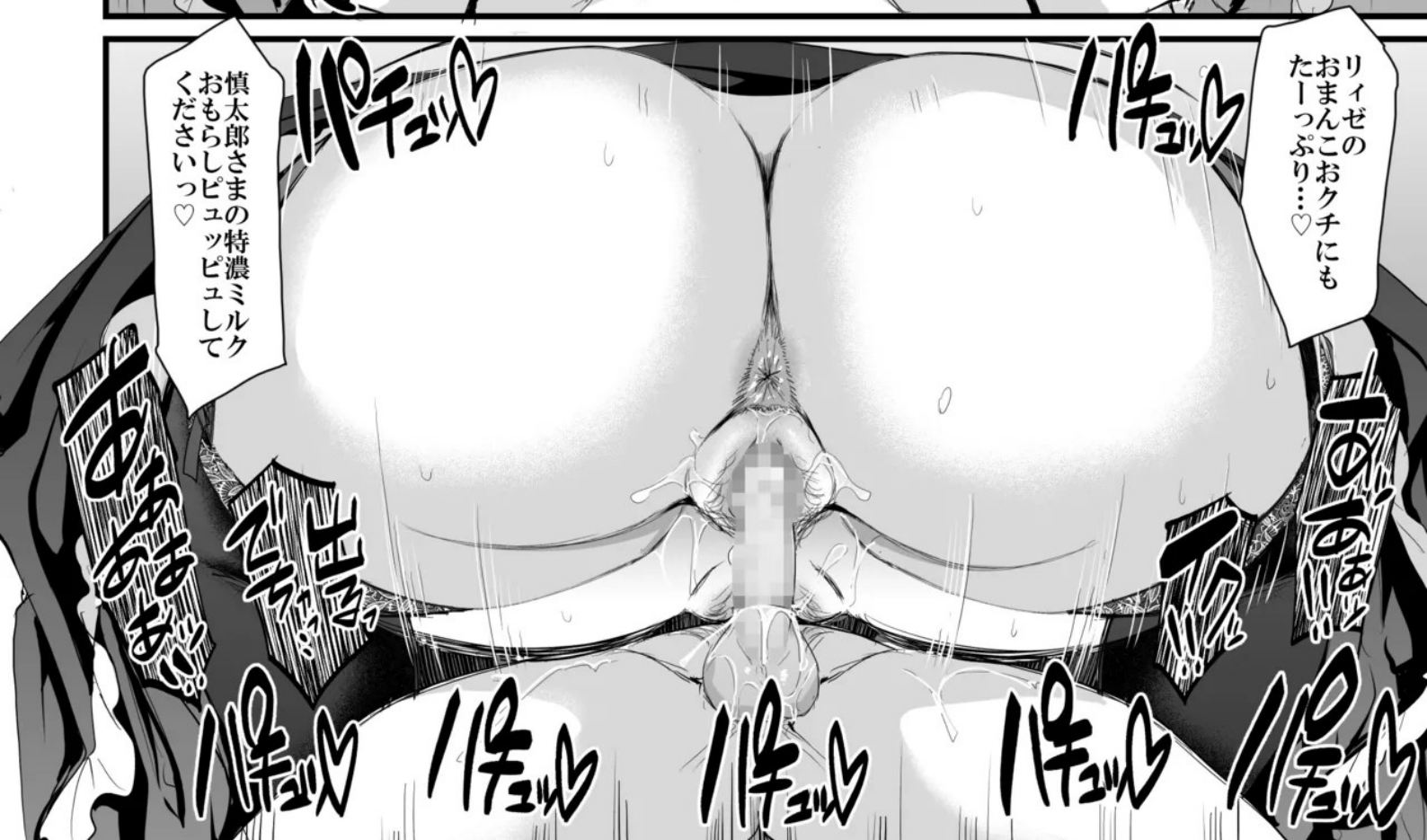
慎太郎さまは
ずーと私に
甘えてくださいね♡



ふふっ…
可愛く震えて…♡

もう出ちやいそう
なんです…♡

それじゃあ
慎太郎さまの好きな
おまんこばちゅばちゅで
お射精しましょうか…♡



まだまだ全然
治まらないですよね…♡

いいんですよ…
慎太郎さま…♡

今度は
このおまんこを
オナホールみたいに
使って…

おちんちん挿し込んで
かき回して好き勝手に
気持ちよくなつて…

もーっと精液
注いで下さい…♡

ご…ごめんね
リイゼさんっ…!!

今度はリイゼさんにも
気持ちよくなるように
がんばるからっ…!!

おまんこ
使わせてっ…!!

ああんっ♡
嬉しいですよ♡

どうぞ存分に
お使い下さい♡





慎太郎さまが
私のために頑張る
可愛いお姿を
見るだけで...♡

先程からおまんこ
きゅんきゅん
止まらないの
ですからあ♡



ぎゅーって
しましう
慎太郎さま♡

えっちはやつぱり
ラブラブえっちは
いちばん気持ち
いいですから♡

二人で好き好きって
たくさん言いながら
ばこばこしましよ♡



あぁっ
好きっ...!

好きだよ
リイゼさんっ...!

私も大好きです♡
慎太郎さま♡

好きっ!
リイゼさん
好きっ...!

好きっ♡
慎太郎さま
すーきっ♡

好きっ♡好きっ♡
だーいすきっ♡

私も子宮口たくたん
ちゅっちゅしてもらえて
気持ちいいですうっ♡

このままギョッて
しながらもっ
好き好きして...

二人で一緒に
イキましょ♡

好きっ♡
好きっ♡

可愛い慎太郎さま
大好きっ♡

大好きな
慎太郎さまの
精液くださいっ♡

出してっ♡
セーエキ出してっ♡

ビュっ♡
いっ♡

リイゼの乳っ♡
おまたの乳っ♡







あとがき

冷静に考えて自分より年下の男の子(未成年)に

「やあーん♡可愛いー♡白いおしっこピュッピュしちゃうねえ♡(おちんちんパクリ)」

みたいな女が現実に居たら正直超絶激ヤバ女以外の何者でもないワケです。

稚作「メイドのおしごと。」でおねショタを散々「罪」として描いてきたせいで

大好きなご都合おねショタを素直に読めなくなって早幾年。

痴女モノとかもそうなんだけど知らない男に突然エッチなコトを迫ってくる知らない女なんて実際に遭遇したら普通に意味わかんなくて怖くてダッシュで逃げるよね(

でもそんな考えなくて良いことを考えてエロスコンテンツにおいてド定番のジャンルである「都合の良いエッチなお姉さん」を描けなくなるなんてのはやエロ漫画家として死んだようなモノ。

かといって過去作のヒロインを児童福祉法違反で逮捕までしといて

いまさらそんなおちんちんだけに都合の良い倫理観ゼロお姉さんを

本当に描いても良いのだろうか…

そんな僕の葛藤を粉っこなに叩き壊してくれた圧倒的なソリューション

それこそが何を隠そう「サキュバス」という設定なのです…!!

可愛い男の子の家に突然転がり込んで良いんです

だって「サキュバス」なんですから…!

ショタちんで生ハメ中出しセックスしても良いんです

だって「サキュバス」なんですから…!!

むしろ魔族に倫理観なんてモノを求める方が間違いというモノ…!

ああなんて便利なんだサキュバス設定…!!

そんなこんなで生まれたのが今作「あまあまサキュバスメイドリィゼさん」なのです。

こういうお話を描くのはすごく久々な気がします

なんというか古巣の商業誌「コミック阿吽」の頃のテイストで正直描いててすごく気楽。

「でもあれきしさん…序盤のお料理のシーンってコレ本当に必要でした…???」

「……………ひつようなのッ!!! (必死)」

いやこれは商業誌時代から単行本のあとがきで提唱してた持論なんですけど

一般漫画のちょっぴりエッチなシーンって並のエロ漫画より遥かにエロいじゃないですか。

それはやっぱりちゃんとそのキャラクターに「惚れた」からだと思ってるんですよ。

全然知らない女性の裸より友達の女の子のパンチラのほうが1000倍くらいエロいでしょ?

「このメイドさんはお料理がしっかりできるちゃんとしたメイドさんなんだな」と

ガチなお料理描写で読者に理解してもらってリィゼさんというキャラに惚れて頂いてから

倫理観ゼロなショタ喰いドすけべお姉さんに豹変する落差を楽しんでほしい。

アレはそういう意図が込められたお料理シーンなワケです。

あと一応ちゃんとリィゼさんが慎太郎くんの精液にイイ栄養を摂らせるための

お献立になってたりします(笑

そんな優しいリィゼさんに惚れてもらってて…ちゃんとエロスに作用したら嬉しいな…

ついでに生姜焼きも食べたくなくてたら嬉しいです…お料理描写もがんばったので…

そんな僕の持論の最たるものである前作「最速送迎メイドバトルR」は

正直商業的には見事に大コケしてしまったんですが、どうしてもシリーズを完結させたいので

しばらくリィゼさんたくさん描いてお金を貯めようと思ってます。

新キャラいっぱい出してゆくゆくは大好きなメイドハーレム展開も描けたら良いな…

リィゼさんは好きなエロスをいくらでもブチ込めそうなのでめちゃくちゃ楽しみです

そんなこんなでしばしこのサキュバスメイドさんにお付き合い頂ければ幸いです。